

町長あいさつ

■ ニーズに応えられる職の開拓に

精華町長 木村 要

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から精華町行政の推進にご理解と、ご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、高齢者がその経験と能力を生かし、働くことを通じて地域社会に貢献し、生きがいを見出すことを目的に、平成15年3月に発足されました精華町シルバー人材センターは、昨年も立派な業績を収められておられますことに対しまして、非常に感謝申し上げます。

このことは、平成29年度の理事会において、川野前理事長様の後任として選出されました眞島理事長様をはじめ、役職員と会員の皆さまのご努力が、住民生活のなかにしっかり根を下ろしはじめた結果だと、たいへん喜んでいただいております。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このようななか、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっているところです。

精華町といたしましても、高齢者が豊かな知識や能

力を生かし、社会を支える一員として、自主的、自発的に就業、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援して参りたいと考えております。

シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立・共働・共助」を基本理念とし、町行政や各種団体などと連携を保ちながら、公益法人として高齢者ならびに地域社会の期待に応えられるように「生きがいと地域社会のニーズ」に沿った事業運営をしていただいております。

今後も、さらに多くの高齢者の方に入会していただくとともに、長年培ってこられた技術や経験にも的確に対応した就業先や新規事業の開拓など、会員のニーズに応えられる職の開拓に積極的に取り組んでいただき、精華町が進める「健康・福祉のまちづくり」の一翼を担っていただきたいと願っております。

結びに、社団法人精華町シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝と、ご多幸をご祈念申し上げ新年のあいさつとします。



理事会等のうごき

平成29年度 第4回理事会 平成29年12月14日(木)

- 第12号議案 平成29年度 第2次収支補正予算(案)の承認について
- 第13号議案 公益社団法人精華町シルバー人材センター個人情報保護方針の全部改定(案)について
- 第14号議案 公益社団法人精華町シルバー人材センター個人情報の保護に関する規程の一部改正(案)について
- 第15号議案 公益社団法人精華町シルバー人材センター公用車貸出し要領(案)について

上記全議案を可決しました



表紙写真のひとつ

新殿神社の何十年も前より代々つたわる、2年に1回秋に行われる新嘗祭の翁舞です。

永曾 八重子 撮影場所・新殿神社